

LIXIL、女性活躍推進に優れた企業として 「なでしこ銘柄」に4年連続で選定

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）はこの度、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する 2021 年度の「なでしこ銘柄」に、女性活躍推進に優れた企業として選ばれました。LIXIL の選定は、今回で 4 年連続、6 回目となります。

LIXIL では、多様性こそが競争力と独自性を高める原動力になるという考えのもと、「多様性の尊重」をコーポレート・レスポンスビリティ戦略における 3 つの優先取り組み分野の一つに掲げています。「LIXIL ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) 宣言」では、性別、年齢、人種、国籍、価値観、バックグラウンドなどの違いを歓迎し、多様な従業員の英知や視点を成長とイノベーションの原動力にするという考えを示しています。2019 年 9 月に「[D&I 部](#)」を新設し、全世界共通の D&I 戦略の策定や施策を推進してきました。2020 年には、「[D&I ステートメント](#)」を発表し、すべての人が平等かつ公平に扱われ、尊重される世界の実現のために、より具体的な行動を起こすことを表明しています。加えて、CEO 直轄の「D&I 委員会」を発足し、D&I への取り組みをより一層ビジネスと戦略に即したものにすると同時に、その浸透に向けた活動を加速させています。



LIXIL の People and Culture のリーダー Jin Montesano は次のようにコメントしています。

「この度、4 年連続でなでしこ銘柄に選ばれたことを嬉しく思います。世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいを実現することは、LIXIL の存在意義であり、従業員一人ひとりの違いを尊重するインクルージョンの文化を醸成することは、この実現に向けて重要になります。また、顧客志向を徹底していくためには、社会の動きを反映し、人びとの状況やニーズを理解し、未来を予測して行動していかなければなりません。従業員の多様な考え方、経験、バックグラウンドは、私たちが必要とする新たな発想やイノベーションを生み出します。従業員の声に耳を傾け、その能力を存分に発揮できるよう促していくことで、個々の活躍の幅が広がり、長期的な競争力の強化や、優秀な人材の獲得・維持にもつながると確信しています。引き続き、全ての従業員の声が尊重される職場環境を構築し、継続的な変革を通じて、真のグローバルでインクルーシブな組織を目指します」

<LIXIL の新たな D&I に関する取り組み>

ビジネスと戦略に即した D&I 活動を強化

CEO の瀬戸欣哉を委員長とする LIXIL の「D&I 委員会」は、D&I 活動をより一層ビジネスに即したものとすることを目的としています。多様な価値観や視点を持つ従業員のアイデアをビジネスに活かし、D&I に関する基本方針やロードマップを作成し、遂行していくことで、インクルージョン文化を醸成します。

新卒採用におけるジェンダー平等の推進

日本における 2021 年 4 月 1 日付で入社予定の新入社員の女性比率は約 50%となり、前年と比較して 20%近く改善しています。LIXIL は、実力主義を加速させ、次世代を担う人材の育成により、経営に新たな視点を吹き込むための一環として、今後もジェンダー平等を推進していきます。

多様な働き方やライフイベントをサポートする新制度・施策の導入

LIXIL では、2019 年 11 月から包括的な人事プログラム「変わらないと、LIXIL」の取り組みを導入し、より柔軟な勤務体系への移行をはかってきました。加えて、多様な働き方への転換を加速させるため、オフィスは「コミュニケーションの場」と再定義し、一部の職種を除き在宅勤務を基本とする新たな勤務体制となりました。2020 年 10 月より、従業員が自由に働く時間を決めることができる「スーパーフレックス制度」を導入し、従業員の業務の効率化や生産性の向上、ワークライフバランスのさらなる充実を後押しする人事方針を採用しています。また、子育てや介護などのライフステージにいる従業員をサポートするため、休暇制度の拡充をはじめ、育児や介護と仕事の両立をサポートする各種新制度の拡充を図っています。

従業員の参加を歓迎し、多様性を活かす組織風土を醸成

全従業員が持つ力を最大限に発揮することが、組織の成長と競争力の強化につながることを考える LIXIL では、違いを受け入れる組織風土の構築に努めています。今年初めて実施されたグローバルな D&I の社内意識調査には日本の従業員の 67%、全世界では 69%が参加しました。引き続き、D&I に関する定期的な調査を実施し、従業員からのフィードバックをグローバルな D&I 目標、地域戦略、アクションプランに反映させることで、取り組みを強化していきます。

また、3 月 8 日の国際女性デーにちなみ、すべての女性が平等かつ公平に扱われる世界に貢献するため、LIXIL はスローガンとして「**#ChoosetoChange** (変化を選ぶ)」を表明し、社内キャンペーンを実施しました。違いを尊重する組織文化の醸成に欠かせない従業員の参加を呼びかけ、主体的に女性やジェンダー平等への支援を表すこのキャンペーンでは、それぞれの目指す姿や意気込みが共有されました。



「#ChoosetoChange (変化を選ぶ)」を表明する従業員の写真やメッセージが Workplace^{※1}を通じて従業員に共有された

今後も、性別や国籍、人種、年齢などにかかわらず、平等な人材育成・キャリア機会均等の推進を通じ、社会に価値を提供できるよう、個人の特性や強みを最大限に活かせる取り組みを推進していきます。

※1 Facebook 社が提供するビジネス向け SNS

<参考資料>

■LIXILダイバーシティ&インクルージョン宣言 について

「我々はあらゆる違いを尊重し、組織を越えたオープンで率直なコミュニケーションを大切にします。多様性から生み出される活力を起業家精神醸成の源とし、成長とイノベーションの原動力とします。」という宣言のもと、「Gender & Age」「Disability」「Family & Life」「Culture& Identity」の4つの重点領域を定め、それぞれの国や地域の課題に対して活動を行っています。

https://www.lixil.com/jp/sustainability/people/equal_opportunity.html

■「なでしこ銘柄」について

2012年より経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定し、発表しています。「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとしています。経済産業省が発表したレポートにも、当社の取組みが掲載されています。

「令和2年度なでしこ銘柄」：<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210322001/20210322001.html>

■LIXILのコーポレート・レスポンシビリティ（CR）戦略について

LIXILは、責任ある持続可能なイノベーションを追求し、世界中の人びとの暮らしの質の向上とビジネスの成長を同時に実現することを目指しています。事業戦略とCR戦略の一体化を進めるとともに、「グローバルな衛生課題の解決」、「水の保全と環境保護」と「多様性の尊重」の3つの分野に焦点を当て、積極的な取組みを推進しています。こうした取組みを通じて、国連が掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献しています。

■LIXILについて

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約60,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2020年3月期に1兆5,144億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

LIXIL Facebook（グローバル向け）：<https://ja-jp.facebook.com/lixilglobal/>

LIXIL Facebook（日本国内向け）：<https://www.facebook.com/lixilcorporation>